

第12回宇宙開発委員会（定例会議）

議 事 次 第

1. 日 時

昭和62年9月30日(水)

午後2時～2時30分

2. 場 所

宇宙開発委員会会議室

3. 議 題

H-Iロケット(3段式)1号機の打上げに係る安全の確保
に関する審議について

4. 資 料

委12-1 第11回宇宙開発委員会(定例会議)議事要旨(案)

委12-2 H-Iロケット(3段式)1号機の打上げに係る安全の
確保に関する審議について(案)

第11回宇宙開発委員会（定例会議）

議事要旨（案）

1. 日時 昭和62年9月2日（水）
午後2時～3時

2. 場所 宇宙開発委員会会議室

3. 議題

(1) 技術試験衛星V型（ETS-V）の打上げ結果について

(2) その他

4. 資料

委11-1 第10回宇宙開発委員会（臨時会議）議事要旨（案）

委11-2 技術試験衛星V型/H-Iロケット（3段式）試験機打上げ
及び追跡管制結果の概要（速報）（昭和62年8・9月期）

5. 出席者

宇宙開発委員会委員長代理

“ 委員

“ “

“ “

斎藤 成文

久良知 章悟

吉山 博吉

曾山 克巳

説明者

宇宙開発事業団理事

竹中 幸彦

関係省庁職員等

外務省国際連合局外務参事官

村田 光平（代理出席）

文部省学術国際局審議官

重藤 学二（代理出席）

運輸省大臣官房審議官

水田 嘉憲（代理出席）

郵政省通信政策局次長

小野沢 知之（代理出席）

他

事務局

科学技術庁研究開発局宇宙開発課長 向井 保

他

6. 議事

(1) 前回議事要旨の確認について

第10回宇宙開発委員会（臨時会議）議事要旨（資料委11-1）が
確認された。

(2) 技術試験衛星V型（ETS-V）の打上げ結果について

宇宙開発事業団竹中理事より、資料委11-2に基づき説明が行
われた。

(3) その他

事務局より、昭和62年8月7日（金）の持ち回り委員会において
「昭和63年度における宇宙開発関係経費の見積り方針」が、また昭
和62年8月28日（金）の持ち回り委員会において「昭和63年度
における宇宙開発関係経費の見積りについて」が、それぞれ決定さ
れた旨、報告された。

H-I ロケット（3 段式）1 号機の打上げに係る安全 の確保に関する審議について（案）

昭和62年9月30日

宇宙開発委員会

決 定

昭和62年度1～2月期に予定されている、通信衛星3号-a（C
S-3a）を搭載したH-I ロケット（3 段式）1 号機の打上げに係
る安全の確保に資するため、次により調査審議を行うものとする。

1. H-I ロケット（3 段式）1 号機の打上げにおいて宇宙開発事
業団が実施しようとしている安全対策について、調査審議を行う
ものとする。
2. 1. の調査審議は、第三部会において行い、昭和62年11月
初旬までに終えることを目途とする。

(参考) 宇宙開発委員会第三部会構成員

(昭和62年9月)

部会長	疋田 強	福井工大学長
部会長代理	長洲 秀夫	科学技術庁航空宇宙技術研究所長
専門委員	秋葉 鎧二郎	文部省宇宙科学研究所教授
	阿部 博	警察庁科学警察研究所法科学第二部長
	石川 哲之介	通商産業省立地公害局保安課高压ガス班長
	上杉 邦憲	文部省宇宙科学研究所教授
	大瀧 泰郎	郵政省電気通信局電波部長
	*五代 富文	宇宙開発事業団計画管理部長
	近藤 重雄	通商産業省工業技術院科学技術研究所 保安環境化学部第三課長
	鈴木 昭夫	科学技術庁航空宇宙技術研究所角田支所長
	*竹中 幸彦	宇宙開発事業団理事
	棚次 亘次	文部省宇宙科学研究所助教授
	中軸 美智雄	通商産業省立地公害局保安課火薬専門職
	中村 資朗	運輸省航空局技術部長
	*萩原 強	宇宙開発事業団安全管理部長事務取扱
	長谷川 和俊	自治省消防庁消防研究所施設安全研究室長
	雛田 元紀	文部省宇宙科学研究所教授
	藤原 修三	通商産業省工業技術院化学技術研究所 保安環境化学部第二課長
	邊見 正和	運輸省海上保安庁警備救難部長
	法眼 健作	外務省国際連合局外務参事官
	山中 龍夫	科学技術庁航空宇宙技術研究所 宇宙研究グループ総合研究官
	山本 草二	東北大学法学部教授
	*渡辺 正明	宇宙開発事業団打上管制部長事務取扱

注) *印の専門委員は、今回の調査審議については説明者として参加する。